



2025年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月9日

上場会社名 アルテック株式会社 上場取引所 東
コード番号 9972 URL <https://www.altech.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池谷 壽繁
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長兼経営企画部長 (氏名) 野田 剛司 TEL 03-5542-6762
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年11月期第3四半期の連結業績（2024年12月1日～2025年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年11月期第3四半期	12,307	△11.4	△104	—	△142	—	114	△73.4
2024年11月期第3四半期	13,889	8.6	△191	—	△173	—	430	—

(注) 包括利益 2025年11月期第3四半期 △220百万円 (—%) 2024年11月期第3四半期 763百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年11月期第3四半期	8.33	—
2024年11月期第3四半期	31.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年11月期第3四半期	18,114	10,852	61.9
2024年11月期	19,492	11,163	58.4

(参考) 自己資本 2025年11月期第3四半期 11,205百万円 2024年11月期 11,383百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年11月期	—	0.00	—	7.00	7.00
2025年11月期	—	0.00	—	—	—
2025年11月期（予想）	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年11月期の連結業績予想（2024年12月1日～2025年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	9.7	300	—	200	—	150	—	10.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年11月期3Q	15,153,000株	2024年11月期	15,153,000株
② 期末自己株式数	2025年11月期3Q	1,383,611株	2024年11月期	1,383,481株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年11月期3Q	13,769,469株	2024年11月期3Q	13,769,631株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2024年12月1日～2025年8月31日）におけるわが国経済は、継続的な物価上昇の影響を受けつつも、雇用・所得環境の改善等により、緩やかな回復基調で推移しました。一方、海外においては、米国トランプ政権の通商政策の動向、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、中東情勢の悪化、中国経済の成長鈍化等のリスクを抱え、先行き不透明な状況が続きました。

このような市場環境の下、当社グループは、商社事業においては、既存商権で安定した収益を確保したうえでの周辺機器への商権拡大と提案力の向上、無人化や非接触等の社会課題の解決に貢献する商品・サービスの提供に取り組んでおります。プリフォーム事業においては、生産効率改善の推進、樹脂使用量の削減と再生素材の使用による環境負荷の低減に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、飲料用プリフォームの販売数量の減少等により、売上高は12,307百万円（前年同四半期比11.4%減）と減収となりましたが、両事業とも採算性が向上した結果、営業損失104百万円（前年同四半期は営業損失191百万円）、経常損失142百万円（前年同四半期は経常損失173百万円）と、営業損益と経常損益に関しては改善が見られました。しかしながら、法人税等調整額（益）の計上等があったものの、特別利益が減少した影響（前年同四半期は中国子会社の工場売却による固定資産売却益を計上）等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は114百万円（前年同四半期比73.4%減）と減益となりました。

(商社事業)

商社事業につきましては、食品加工機械、水処理装置等の大型機械の検収が完了したものの、前年同四半期に好調に推移した次世代ハイブリッド会議システム等の商権の売上高の反動減の影響等により僅かに減収となりましたが、コストコントロールの徹底に努めたことで増益となりました。

この結果、売上高は6,128百万円（前年同四半期比0.1%減）、セグメント利益は412百万円（前年同四半期比4.5%増）となりました。

(プリフォーム事業)

プリフォーム事業につきましては、飲料用プリフォームの販売数量の減少等により減収となりましたが、採算性の改善に向けた取組みの効果が顕在化し始めたことで、赤字幅が縮小しました。

この結果、売上高は6,234百万円（前年同四半期比19.9%減）、セグメント損失は353百万円（前年同四半期はセグメント損失403百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は11,619百万円となり、前連結会計年度末に比べ758百万円減少いたしました。これは主に売掛金、電子記録債権、商品及び製品が減少したことによるものであります。固定資産は6,495百万円となり、前連結会計年度末に比べ618百万円減少いたしました。これは主に土地の売却により有形固定資産が減少したことによるものであります。

この結果、総資産は18,114百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,377百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は6,198百万円となり、前連結会計年度末に比べ795百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が増加したものの、短期借入金、前受金が減少したことによるものであります。固定負債は1,063百万円となり、前連結会計年度末に比べ271百万円減少いたしました。これは主に長期借入金、リース債務が減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は7,262百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,066百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は10,852百万円となり、前連結会計年度末に比べ311百万円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したものの、為替換算調整勘定が減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は61.9%（前連結会計年度末は58.4%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月期の業績予想につきましては、当社グループを取り巻く環境に不確定な要素が多く現在精査中であるため、2025年1月14日付の「2024年11月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表いたしました予想を据え置くことといたします。今後、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,119,289	4,143,477
受取手形	229,574	145,290
売掛金	2,222,838	2,110,209
電子記録債権	491,072	280,934
商品及び製品	2,837,852	2,540,374
原材料及び貯蔵品	956,971	889,958
前渡金	1,228,917	1,305,211
短期貸付金	111,507	—
その他	195,490	203,779
貸倒引当金	△15,583	△0
流動資産合計	12,377,930	11,619,235
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	1,318,292	1,221,870
機械装置及び運搬具 (純額)	1,853,184	2,013,867
土地	435,519	55,308
リース資産 (純額)	1,164,275	978,206
建設仮勘定	605,039	391,973
その他 (純額)	560,624	640,306
有形固定資産合計	5,936,935	5,301,532
無形固定資産		
投資その他の資産	281,505	261,830
投資有価証券	232,103	307,418
関係会社出資金	378,357	329,628
敷金及び保証金	112,157	112,233
繰延税金資産	139,949	128,229
その他	69,141	54,606
貸倒引当金	△35,682	—
投資その他の資産合計	896,027	932,115
固定資産合計	7,114,468	6,495,479
資産合計	19,492,398	18,114,714

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	783,358	917,914
短期借入金	3,087,034	2,806,468
リース債務	268,605	241,175
未払金	272,847	274,969
未払費用	517,284	525,307
未払法人税等	96,612	27,520
前受金	1,796,007	1,267,507
受注損失引当金	499	—
その他	171,378	137,591
流動負債合計	6,993,627	6,198,454
固定負債		
長期借入金	591,000	507,000
リース債務	723,688	534,109
その他	20,417	22,848
固定負債合計	1,335,105	1,063,957
負債合計	8,328,733	7,262,411
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,527,829	5,527,829
資本剰余金	790,215	790,215
利益剰余金	2,577,565	2,595,830
自己株式	△445,310	△445,342
株主資本合計	8,450,300	8,468,533
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,978	102,396
繰延ヘッジ損益	△11,201	8,208
為替換算調整勘定	2,893,022	2,626,483
その他の包括利益累計額合計	2,932,799	2,737,089
非支配株主持分	△219,434	△353,319
純資産合計	11,163,665	10,852,302
負債純資産合計	19,492,398	18,114,714

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)
売上高	13,889,247	12,307,318
売上原価	11,546,193	10,035,851
売上総利益	2,343,053	2,271,466
販売費及び一般管理費	2,534,585	2,376,253
営業損失(△)	△191,531	△104,787
営業外収益		
受取利息	35,810	9,121
受取配当金	6,846	5,175
為替差益	24,508	—
作業くず売却益	26,994	4,661
受取還付金	54,431	56,037
受取補償金	30	14,027
その他	46,737	38,418
営業外収益合計	195,359	127,442
営業外費用		
支払利息	133,159	118,580
支払手数料	2,693	19,755
持分法による投資損失	3,736	9,201
為替差損	—	4,664
その他	37,764	12,696
営業外費用合計	177,355	164,898
経常損失(△)	△173,527	△142,243
特別利益		
固定資産売却益	618,921	16,517
特別利益合計	618,921	16,517
特別損失		
固定資産売却損	157	245
固定資産除却損	925	2,011
減損損失	2,489	—
関係会社出資金売却損	—	1,100
特別損失合計	3,572	3,356
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	441,822	△129,083
法人税、住民税及び事業税	68,810	69,527
法人税等調整額	107,769	△169,506
法人税等合計	176,579	△99,978
四半期純利益又は四半期純損失(△)	265,242	△29,105
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△165,602	△143,797
親会社株主に帰属する四半期純利益	430,845	114,692

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	265,242	△29,105
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	78	51,418
繰延ヘッジ損益	△44,039	19,410
為替換算調整勘定	521,743	△237,699
持分法適用会社に対する持分相当額	20,868	△24,369
その他の包括利益合計	498,651	△191,239
四半期包括利益	763,894	△220,345
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	929,791	△81,017
非支配株主に係る四半期包括利益	△165,897	△139,327

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱いおよび「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期および前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表および連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表および前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)およびのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)
減価償却費	622,368千円	632,200千円
のれんの償却額	5,272	3,469

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	商社事業	プリフォーム 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,129,446	7,759,800	13,889,247	—	13,889,247
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,171	21,470	25,641	△25,641	—
計	6,133,617	7,781,271	13,914,889	△25,641	13,889,247
セグメント利益又は損失(△)	394,639	△403,531	△8,892	△182,638	△191,531

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△182,638千円には、セグメント間取引消去28,543千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△212,430千円および固定資産の調整額1,247千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「プリフォーム事業」の使用を休止している資産につきましては、当該固定資産の回収可能価額が帳簿価額を下回るため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失2,489千円を計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 2024年12月1日 至 2025年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	商社事業	プリフォーム 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,098,891	6,208,426	12,307,318	—	12,307,318
セグメント間の内部売上高 又は振替高	29,595	25,601	55,196	△55,196	—
計	6,128,486	6,234,027	12,362,514	△55,196	12,307,318
セグメント利益又は損失 (△)	412,324	△353,622	58,702	△163,489	△104,787

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△163,489千円には、セグメント間取引消去20,155千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△184,910千円および固定資産の調整額1,266千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。